

(参考様式4)

事業活用活性化計画目標評価報告書

計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
栃木県 鹿沼市	(栃木県)90000 (鹿沼市)92053	1	平成22年度～ 平成25年度	平成22年度～ 平成23年度
活性化計画の区域				
塩山地区(栃木県鹿沼市) 塩山地区活性化計画は、総面積25.0ha(区域内地番の課税台帳面積)のうち、農用地面積14.0ha(区域内)を計画区域とし、頭首工を保全・整備することにより、効率の良い作業形態を確立し、農業生産性を向上させることにより農業所得の増加及び農業経営の安定化が図られ、ひいては農家戸数の減少を抑制し、当該地域の活性化に資する。				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能確保	14.0ha	14.0ha	100	

(コメント)

計画策定時の農用地面積は100%達成でき、農家戸数目標値も計画時13戸に対して1戸減の12戸に目標を定め、12戸に留める事ができた。
当該地区の整備により生産性の高い農業基盤が確立したことで、今後においても地域住民の定住化促進が期待できる。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
農業用排水施設	頭首工(ラバー堰)1箇所 堰高0.9m、堰幅7.2m			鹿沼市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
塩山土地改良区	平成22年度	平成23年度	平成24年3月	
事業の効果				
米生産における合理的な水利用と、施設維持管理に係る労力の軽減並びに経費節減を果たせた。				

3 総合評価

(コメント)

《栃木県》

本事業により頭首工が改修された結果、農業用水の安定供給が図られ、今後とも安定した農業経営、ひいては農家戸数の減少を抑制し、当該地域の活性化につながるものと思われる。

《鹿沼市》

収益性の高い複合経営を推進でき、高齢農業従事者の持続的な営農や新規就農者の確保育成により、農業就業者数の減少抑制ひいては地区人口の減少の抑制を図れた。

4 第三者の意見

(コメント)

当施設を整備することによって安定した農業用水が確保でき、地域の農業生産性の向上のみならず、農家人口の減少抑制にも効果があったと判断でき、県及び市の評価は妥当である。